

高山からビジネスの創造

東京都市大学 集客空間川口和英研究室Aチーム
佐々木洋憲 島田龍之介 加藤幹也 上月友磨

■選択した空き家一大新町の家（大新町1丁目55番地）

■コンセプト

高山に**新たなビジネスコミュニティを築き**、利用者同士や地域住民と利用者の交流を通して地域発の**先進的なサービスやビジネスの創出**や、ビジネスチャンスを広げていくことが目的である。また**宿泊施設を併設**することにより、使う人に宿を新たに探す手間や向かう負担を減らすことと古風な高山をイメージして穏やかな集中しやすい環境を提供する。

■ターゲット

- ・Web関連の仕事をしている人
- ・出張中、旅行中に急遽仕事が入った人
- ・企業の合宿

■地域への効果

- ・コワーキングスペースを利用するビジネスパーソンと高山の人とのマッチングの場となる
- ・宿泊者の増加につながる
- ・高齢者が気軽に立ち寄ることのできるコミュニティスペースとして活用することが可能
- ・高山に新たな仕事生まれる

→結果として以下の点の効果が出ると見込める

- ・WEB関連の業種なら移住するきっかけになる
- ・新たな仕事生まれる場所になる
- ・地域の交流起点になる

■利用方法

【ビジター】

初めてでも使いやすい訪問者向けのプラン！

- ・一泊：6000円
- ・コワーキングのみの利用料金；12時間1000円で自由に利用可能
- ・Wi-Fiや電源も完備。

【個人会員】

- ・個人会員だと一泊；4000円
- ・コワーキングを月10000円で、一か月自由に利用可能

【法人会員】

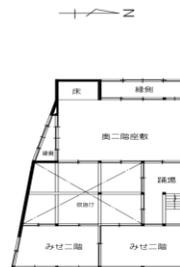
- ・一泊；4000円
- ・コワーキングを月40000円で、その団体一か月自由に利用可能

【学生会員】

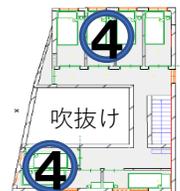
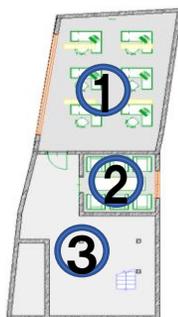
- ・一泊：2000円
- ・コワーキングを月5000円で、一か月自由に利用可能



■改修前の平面図



■改修後の平面図



■改修後の間取りの概要

一階の部分は改修前の区切っている空間を減らし開放的な空間を作った。そして、庭だった部分は屋根を付け部屋にすることにより、企業などの団体の人にもコワーキングスペースとしても使える広い空間を作成した。

二階部分は主に宿泊所としての役割にすることにした。

①コワーキングスペース

庭だった部分を改装し、コワーキングスペースにしたことによって、新たなスペースを確保している。



②ミーティングルーム

企業で利用した際に使えるよう、クローズな空間も用意している。プロジェクターも有り、映像利用も可能。



③共有スペース

利用者同士の交流や、利用者と地域の人との交流の場として利用する。キッチンも完備しており、簡単な料理も可能。



④宿泊施設

プライベートが守られている個室を用意し、仮眠、夜間宿泊としても利用できる

